

令和2年度第2回久留米市城島生涯学習センター運営委員会（要旨）

日 時	令和3年3月22日（月）10:00～11:30
場 所	久留米市城島総合文化センター イベントホール
出席者	小野委員、重松委員、佐藤委員、執行委員、納戸委員、千代島委員、檜橋委員、吉崎委員、池口委員、市川委員、久木原委員
欠席者	境委員
事務局	澁田課長、池田課長補佐、乙丸主査、藤井主任主事、森社会教育指導員
傍聴者	なし

次 第	内 容 等	
1 ～ 3	進行：事務局	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 文化スポーツ課長あいさつ</p>
4. 議題	<p>進行：委員長</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>(1) 令和2年度久留米市城島生涯学習センター事業報告 令和2年度久留米市城島総合文化センター事業報告 －説明－</p> <p>「在宅カレッジ」について、参加は無料だが、別に教材費が必要になるとの説明があった。教材費はどのくらいかかるのか教えて欲しい。</p> <p>「在宅カレッジ」については、城島生涯学習センターと城島ふれあいセンターで実施するコースがあり、教材費はそれぞれ一人当たり3500円になっている。在宅カレッジは科目ごとに係る教材費が異なるが、コース全体で3500円とした。</p> <p>「ワンコインコンサート」の500円は安いし内容も良くて参加者に大変喜んでもらったが、他のコンサートと比較した場合、料金を安くするのも問題かなと思われるが。</p> <p>今回の「ワンコインコンサート」は、コロナ禍の中、「ロビーコンサート」をするには聴衆の密集が避けられないと判断し、インガットホールを使って開催をした経緯がある。ただし、ホールを使うには、参加費を無料にするというわけにはいかないこと、元々ロビーコンサートは無料であり誰もが気軽に参加できることとのバランスを考えて500円という料金を設定した。</p> <p>なお、他の鑑賞事業等については、財政状況も厳しくなっており、今後は出演料やその他にかかった経費に応じて、新たにチケット料金の増額なども検討しなければならないと考えている。</p> <p>(2) 令和3年度久留米市生涯学習センター事業計画（案） 令和3年度久留米市城島総合文化センター事業計画（案） －説明－</p>
	事務局	

	<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>筑後酒造り唄保存会やそろばん踊り唄保存会のメンバーは、久留米市内や大川市からの会員が多く、城島在住の人は1人だけになっている。出来たらメンバー募集のPRをして欲しい。</p> <p>保存会の皆様とどのようなPRが出来るのか意見交換をしながら検討してみたい。</p> <p>人気の講座について、受講者の定数を増やせないのか。</p> <p>講座の定員については、会場の広さや講師の意向等がありこれらを調整して決めることになっている。</p> <p>ただし、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、凡そ定員の半分としており、感染対策を優先した対応になっている。その中で、講師とも調整し受講者への指導が十分に行き届く定員とした。</p> <p>人気の講座は講師を増やして開催することはできないか。</p> <p>同じ講座でも講師が異なると得意な分野が異なったり、指導内容や指導方法が変わったりして、同じような成果が上がらないことがあり難しい面がある。</p> <p>なお、現在は新型コロナ感染防止対策により講座の定員を減らしているが、自粛が解除され施設定員の制限が無くなれば、できるだけ講座の定員を拡大したいと考えている。</p> <p>(3) その他</p> <p>ーなしー</p>
5 閉会	会長	閉会あいさつ